

2022年11月16日

日本台湾学会会員各位
台湾史研究会各位

日本台湾学会関西部会
台湾史研究会事務局

第20回日本台湾学会関西部会研究大会

師走の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の要領で第20回日本台湾学会関西部会研究大会を開催いたします。例年どおり、リモート配信も行いますので、皆様にはオンライン上でもふるって御出席くださいますようお願い申し上げます。尚、今年度は懇親会を開催いたします。

当大会は、日本台湾学会と台湾史研究会との共催で運営しております。

記

日時：12月17日（土） 12時30分（受付開始）～

場所：関西大学梅田キャンパス KANDAI Me Rise 7階 701教室 ※詳細は文末参照
参加希望の方は下記のフォームより事前にお申し込みください。

<https://forms.gle/apuQCKv375UbKvWk6> ※締切は12月10日

<プログラム>

12時50分 開会の辞 台湾史研究会代表・やまだあつし（名古屋市立大学）

①12時55分～13時50分 第20回大会記念講演

講演者：兵庫教育大学名誉教授・台湾史研究会前会長 松田吉郎

「台湾史研究会の活動をふりかえって—台湾史研究会会報創刊号～現代台湾研究52号を中心に—」

②14時～18時 研究報告

報告時間 20分 コメント 5分 質疑応答 15分

第1報告 14時～14時40分

戦後台湾における徴兵儀礼と台湾人の身体的戦争記憶

陳志剛（京都大学大学院）

評論：小野純子（金城学院大学）

第2報告 14時50分～15時30分

台湾人民族運動家「楊肇嘉」のアーカイブから見た「立憲主義」

野口真広（早稲田大学東アジア国際関係研究所）

評論：若松大祐（常葉大学）

第3報告 15時40分～16時20分

帝国日本の海運と台湾社会：大阪商船と日本郵船、辰馬汽船への目線」

松葉 隼

評論：井上敏孝（常磐会学園大学）

第4報告 16時30分～17時10分

台湾におけるデジタル防疫と個人情報保護

上拂耕生（熊本県立大学）

評論：根岸忠（高知県立大学）

第5報告 17時20分～18時

YouTube から考えるアートと美術鑑賞～臺北市立美術館を例に～

藤田千彩

評論：佐藤美弥（名古屋市立大学）

18時5分 閉会の辞

③18時30分～ 懇親会

会費：一般 6000円、学生 5000円（席に限りがありますので、希望の方は早めに上記の関西部会への参加申し込み用フォームより申し込みください。満席となり次第、締め切らせていただきます）

会場：中華料理 大東洋

大阪府大阪市北区中崎西2-1-9 観光ビル大東洋 9F（阪急線梅田駅 徒歩7分

JR大阪駅 徒歩7分 地下鉄谷町線中崎町駅 4番出口 徒歩3分）

電話番号 06-6312-7525 <https://daitoyo-umeda.owst.jp/map>

※関西大学梅田キャンパス KANDAI Me RISE へのアクセス

阪急「大阪梅田駅」茶屋町側から徒歩5分、JR「大阪駅」御堂筋南口から徒歩10分

詳しい道順はこちらのサイトを参照ください。 <https://kandai-merise.jp/access/>

